

令和5年9月29日



## 福岡市におけるH I V感染者等の報告数の公表について

福岡市では、市内における新規H I V感染者及び新規エイズ患者の報告数を定期(年2回、福岡県と同日)公表しており、この度、令和5年上半期(1月～6月)の報告数が取りまとめられましたので、公表いたします。

本市では、近年増加傾向にあり、令和5年上半期においても、前年1年間の半数近くの記事があります。また、H I Vは感染しても自覚症状がない期間が数年続くことから、その間は検査をしなければ感染に気付くことは難しく、本市では感染者・患者のうち、エイズを発症し初めてH I V感染に気付く新規患者の割合が約14%(3名)となっております。

エイズは、早期発見により発症を防ぐことのできる疾患です。福岡市では、早期発見・早期治療につなげるため、各保健所において無料のH I V検査の実施や相談を受け付けております。(別添チラシ参照)

つきましては、貴社の媒体を通じた広報・予防啓発にご協力くださいますようお願いいたします。

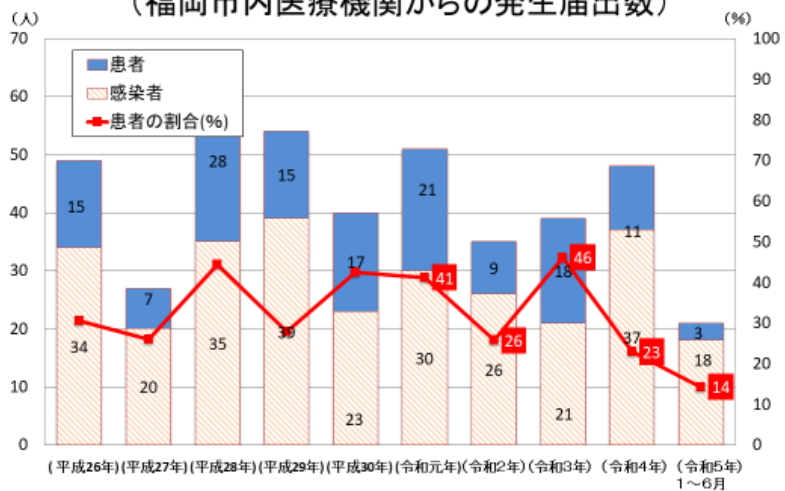
### 【新たな報告数】

令和5年  
上半期(1月～6月)  
感染者：18名  
患者：3名

### 【参考】

令和4年  
(1月～12月)  
感染者：37名  
患者：11名

福岡市のHIV感染者・エイズ患者新規報告数の推移  
(福岡市内医療機関からの発生届出数)



[エイズ(後天性免疫不全症候群)について]

- エイズとは : H I V (ヒト免疫不全ウイルス) の感染で起こるさまざまな病気のことをいいます。感染し、治療をしない場合、十数年ほどの年月をかけて身体の免疫機能が破壊され、健康なときにはかからないような感染症などを発症するようになります。
- 予防について : H I Vへの感染の多くは、性行為によるものです。感染を防ぐには、コンドームの正しい使用が有効とされています。H I Vは、性行為以外の社会生活の中でうつることはほとんどありません。

### 梅毒の報告者数が急増しています！

梅毒は、微熱程度の軽い症状や、症状がないこともあるなど、自覚症状を感じにくいことがあります。治療しなくても症状が消失することがありますが、放置すると知らない間に進行し、のちに脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。

福岡市では、HIV同様、梅毒の無料の検査を行っています。心配がある方は、検査を受けましょう。

(参考)福岡市ホームページ「梅毒について」 <https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokenyobo/health/kansen/STD.html>

人生100年時代を豊かに暮らすための健康・暮らし情報やイベントのお知らせをLINEで配信中！

福岡市LINE公式アカウント「受信情報」から「健康・暮らし等」を選択「友だち追加」はこちら▶



福岡市保健医療局健康医療部保健予防課  
担当：江野、澤田

TEL 711-4270 内線 2061

## 福岡市HIV感染者等情報(令和5年6月末現在 速報値)

※感染者・患者の区分は、発生時の届出による。

### 1. HIV感染者等報告数

区 分		平成元年から平成28年までの累計	平成30年	令和元(平成31)年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年1~6月	合計
感染者	異性間性的接触	71	5	3	3	2	7	3	94
	同性間性的接触*	303	18	25	20	17	27	13	423
	性感染	7	0	0	1	0	1	1	10
	その他・不明	20	0	2	2	2	2	1	29
患者	異性間性的接触	56	4	1	1	4	4	1	71
	同性間性的接触*	91	11	16	7	12	5	2	144
	性感染	3	0	0	0	0	0	0	3
	その他・不明	25	2	4	1	2	2	0	36
合 計		576	40	51	35	39	48	21	810

\* 両性間性的接触を含む

### 2. 性別・国籍

区 分		平成元年から平成28年までの累計	30年	令和元(平成31)年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年1~6月	合計
感染者	男	377	22	26	25	20	35	16	521
	その他*	9	0	3	1	1	2	2	18
	計	386	22	29	26	21	37	18	539
患者	男	15	1	1	0	0	0	0	17
	その他*	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	15	1	1	0	0	0	0	17
感染者	男	166	15	19	9	18	9	2	238
	その他*	3	1	2	0	0	1	1	8
	計	169	16	21	9	18	10	3	246
患者	男	6	1	0	0	0	0	0	7
	その他*	0	0	0	0	0	1	0	1
	計	6	1	0	0	0	1	0	8
合 計		576	40	51	35	39	48	21	810

\* その他には不明も含む

### 3. 年齢別区分

区 分	男		女		合 計	
	令和5年1~6月	累計	令和5年1~6月	累計	令和5年1~6月	累計
感染者	20歳未満	0	9	0	0	9
	20~29歳	6	171	0	8	179
	30~39歳	8	220	0	4	224
	40~49歳	3	90	0	3	93
	50歳以上	1	49	0	2	51
	不明	0	0	0	0	0
患者	20歳未満	0	1	0	0	1
	20~29歳	1	25	0	2	27
	30~39歳	1	88	0	2	90
	40~49歳	0	58	0	3	61
	50歳以上	1	74	0	1	75
	不明	0	0	0	0	0
合 計		21	785	0	25	810

### 4. 感染したと推定される地域別

区 分	男		女		合 計	
	令和5年1~6月	累計	令和5年1~6月	累計	令和5年1~6月	累計
感染者	国 内	16	494	0	13	507
	海 外	1	13	0	3	16
	不 明	1	32	0	1	33
患者	国 内	2	189	0	6	195
	海 外	0	30	0	1	31
	不 明	1	29	0	1	30
合 計		21	787	0	25	812

※重複者あり

# 福岡市のエイズ・性感染症の相談・検査

- 検査は匿名(お名前やご住所はお聞きしません)
- 料 金:無料
- 検査項目:エイズ・梅毒検査は血液検査。  
性器クラミジア感染症は尿検査。
- 予約の有無:平日の即日検査(中央保健所)は要予約。  
その他は予約不要。
- 結 果:約2週間後に本人に直接説明。  
即日検査のみ検査当日に本人に直接説明。  
(即日検査でも、必要な場合は、結果が後日になる場合があります)

## ○検査を受ける時期は？

- ・エイズ(HIV)、梅毒:感染の可能性のある日から約3か月
- ・クラミジア:感染の可能性のある日の直後

上記の期間の後の検査で、感染の有無が確実にわかります。  
症状がある場合は、早めに医療機関を受診してください。

## ○即日検査とは？

検査(採血)して約1時間～1時間半後に結果がわかる検査。  
※確認検査が必要となった場合、その結果は、後日(おおむね2週間後)になります。

令和5年4月

保健福祉センター (保健所)	所在地	エイズダイヤル (平日9:00～17:00)	検 査 ※3		検査項目		
			検査曜日	受付時間	エイズ	クラミジア	梅毒
東 区	東区箱崎2-54-27	651-8391	第1、3火曜日	9:00～11:00	○	○	○
博多区	博多区博多駅前2-8-1 5階	441-0023	第2、4木曜日 ※1	9:00～11:00	○	○	○
			第2、4水曜日	16:00～18:00	○	○	○
中央区	中央区舞鶴2-5-1 あいれふ5階	712-8391	第1、3火曜日 (要予約)	9:00～11:00	○即日検査	—	—
南 区	南区塩原3-25-3	541-8391	第1、3火曜日	9:00～11:00	○	○	○
城南区	城南区烏飼5-2-25	822-8391	第1、3水曜日	9:00～11:00	○	○	○
早良区	早良区百道1-18-18	846-8391	第1、3水曜日	9:00～11:00	○	○	○
西 区	西区内浜1-4-7	891-0391	第1、3月曜日 ※2	9:00～11:00	○	○	○

第1もしくは3週が祝祭日等の場合は、第2週に実施します。博多区は、第2、4週が祝祭日等の場合は、他の週に実施はありません。

※1 博多区は、6月と2月は第3・5週の木曜日に実施します。

※2 西区は5月は第2・3週の月曜日に実施します。

※3 R5.12/21～R6.1/8の期間中は、全区検査の実施はありません。

年末年始の振替検査を実施する区もあります。詳しくは「[検査日カレンダー](#)」をご確認ください。

## 【休日即日検査】

毎月第2日曜日および、6/4(日)、12/3(日)

場所:中央区保健福祉センター

受付時間:14:00～15:00 予約不要 先着50名

また、急きよ中止や変更となる場合がありますので、事前にホームページやお電話等でご確認ください。